

令和元年度 学校評価自己評価表

【R01.06.11改訂】

学校教育目標
豊かな心と 確かな学力をもち 意欲的に取り組む子供の育成

めざす子供像

- チャレンジする子
- 思いやりのある子
- 考え学び合う子
- 健やかな子

めざす学校像

- 子供が主役の学校
- 出会いと感動のある学校
- 地域と共に歩む学校

めざす教職員像

- 確かな授業力を持つ教職員
- 豊かな人間性を持つ教職員
- 愛情と使命感に満ちた教職員

	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための計画	評価指標(評価方法)	担当	目標値
確かな学力	学 確 基 ぶ 基 か 礎 意 意 欲 な 学 本 力 の 向 定 上 着 身 を さ 図 せ け り、	(1) 学力を向上させる。 ①主体的な学び ②基礎基本の定着	① 知識構成型ジグソー法による「協 調学習」を引き起こす授業を創造 する。 ② 「わかる」「できる」「出し切る」を 重視した算数科の授業改善に取り 組むとともに、課題の大きい内 容を中心に学力補充に取り組 み、学習内容を定着させる。	① 広島県基礎基本定着状況調査・児 童質問紙の課題発見解決学習に 関する質問の肯定的回答割合 ②-a 学期末テスト(算数)平均通過率80 点以上の児童割合 ②-b 標準学力調査(算数)において、対 全国平均比1.03以上もしくは、対前 年度比1.03以上の児童割合	教務 研究部	① 80% ②-a 80% ②-b 80%
		(2) 将来の夢や目標を自己 決定し、その実現に向 けての意欲を向上させ る。 ＜自尊感情＞	③ 各種専門家を招聘し、キャリア教 育を充実させる。	③ 専門家の話を理解し、共感できた か、将来の選択肢の幅が広がった か。 (児童質問紙肯定的回答)		生活 安全部
健やかな体	付 健 健 解 決 康 け す 課 る 題 を 。 見 身 力 を つ け、	(3) 体力・運動能力の向上 に自ら取り組む態度を 定着させる。	④ 新体力テストの結果を分析・考察 を通じて、課題種目に重点を置い た指導を展開・継続する。 ・個人票(目標・記録等)の活用 ・体育科における取組の継続 ・環境整備 (必要な用具、時間の確保)	④ 「握力」の記録が、全国平均値を上 回る児童割合	生活 安全部	④ 60%
信頼される学校	信 地 頼 域 さ と れ の る つ 学 学 校 校 を を 構 構 築 築 す する	(4) 保護者・地域と確かな つながりを構築しながら、 地域貢献を実践し、 信頼関係を深める。	⑤ 保護者・地域へ本校教育活動 の積極的に情報発信する。 ・学校だより、学級通信等の発行 ・HPの更新 等	⑤ 保護者質問紙「信頼される学校」に 関する項目の肯定的回答割合	教頭	⑤ 90%
		(5) 業務改善を推進し、風 通しの良い職員室を実現 することで、不祥事防 止に努める。	⑥ 勤務時間管理を確実に実施し、 定期的に進捗状況を共有する とともに、校務整理を徹底する。これ らを通して、子供と向き合う時間 を確保する。	⑥-a 時間外勤務・月80時間以内職員 ⑥-b 子供と向き合う時間が確保されて いると感じる職員の割合 ⑥-c 日々の業務の中で充実感が得ら れている職員の割合	教頭	⑥-a 100% ⑥-b 90% ⑥-c 80%

評価基準	A	達成率が90%以上
	B	達成率が80%以上90%未満
	C	達成率が60%以上80%未満
	D	達成率が60%未満